

E・とざわ

発行 戸沢村教育委員会
学校教育 Tel 72-3242
社会教育 Tel 72-2304

ご存知ですか？コミュニティースクール！

コミュニティースクール(以下、CS)は学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。法律的な役割(地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5)は、①学校運営に対する意見の具申、②学校運営計画の承認、③教職員の人事に関わる意見の具申などがあります。特に、CSにおいて重要視されることは、委員の経営参画、協働などがあり、そのために会議では熟議が大切になります。

戸沢村では平成29年度の小中一貫校としてスタートした時から、「戸沢学園学校運営協議会」を組織し、この仕組みを取り入れております。主に PTA、地域、地域活動団体、保育所、教育委員会等の代表の方等に委員を委嘱しております。「共育の村 とざわ」にぴったり当てはまる制度と感じます。今年度、「戸沢学園学校運営協議会」では、来年度開校する「義務教育学校 戸沢学園」の運営について協議しています。毎回協議会実施後のたよりで内容について周知していますので、そちらもご覧ください。

保小中一貫教育について

保育所、幼稚園、認定こども園のそれぞれの施設を「幼児教育施設」に位置付けられ、学校教育との連携し、義務教育の出口である中学校まで「目指す子ども像」の実現に向けて、系統立てた一貫した教育を行うことが重要視されています。1村1保育所1小中学校の戸沢村では、「保小中一貫教育」という考えが成立しやすく、子どもにとっての効果も大きいものと考えております。今年度からスタートした村の後期教育振興計画でもこの考えを戸沢村の教育施策の柱として取り組んでいます。小中の連携は、義務教育学校にすることでさらスムーズになると考えられます。



この考えから今年度は、保小連携の観点などから関係者にお集まりいただき、「幼児教育を語る会」を開催し、「戸沢村の幼児教育の在り方」について意見を交わしております。

食育のすゝめ①

「食べる力」＝「生きる力」

学校給食食育への取組み ①食文化（郷土料理）を知る

「食育」とは、食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることで、生きる上での基本となります。子ども時代に培った食習慣は、生涯の食習慣となることが多く、子ども時代の食育の重要性が増しています。学校給食では、心身の健康づくりの目的をはじめ、食に感謝する心の育成、食文化を理解する心の育成など、多くの食育への取組みが行われています。今回はその中でも「食文化（郷土料理）を知る」取組みについて取り上げます。



1月7日は人日の節句で、1年の無病息災を祈願して最上地方では郷土料理である「納豆汁」を食する習慣があります。この節句にちなみ、7日の学校給食では地元産わらびをふんだんに取り入れた納豆汁が提供されました。近年、食事の内容が多様化してきたことや、核家族化の進行などにより、食文化を理解する機会が減っているのではないのでしょうか。この日の給食で、戸沢村の産物を活用して生産者への感謝の心を育みながら、年中行事と郷土料理に対する理解を深めることができたと思います。また、戸沢村の児童生徒が健康で1年を過ごしてほしいという願いも通じたものと思います。

ゲーム障害とネット依存について 第1弾

ゲーム障害、ネット依存とは？

ゲーム障害とは、ゲームに熱中し、利用時間などを自分でコントロールできなくなり、日常生活に支障が出る病気です。WHO（世界保健機構）では新たな病気として、2019年5月に国際分類に加えしました。

以下の項目に当てはまる人はゲーム障害やネット依存の可能性が疑われます。

- ① ゲームやネット（動画閲覧やSNS等）をしていないとイライラする。
- ② ゲームやネットを止めるように言われてもやめられない。
- ③ 睡眠時間や食事の時間を削ってまでゲームやネット（動画閲覧やSNS等）をしなければならない。

ゲーム障害やネット依存症が深刻化すると睡眠障害や体の発育（筋力の低下や骨密度の低下等）にも影響を及ぼします。健康で元気な生活を送るには、ゲームやネットの使用を自己コントロールできるようになることが大事です。



～家読（うちどく）のススメ～

「家読」とは、読書の楽しさを知っている子供を中心にした、家族みんなで本を読むという読書スタイルです。家族内のコミュニケーションを目的としているので、「みんなで一冊の本を読む」「感想を語り合う」のがポイント！絵本なら、文章も少なく、すぐ読み終わられるので、感想も言いやすいのではないのでしょうか。「このネコちゃん可愛いね」など、絵に対する感想でも良いのです。

まずは子供と一緒に、読む絵本を選ぶ所から始めてみませんか？

高校生ボランティア「STAFF」大募集

高校生ボランティア「STAFF」は、戸沢村在住の高校生によるボランティアサークルです。歴史あるサークルですが、現在高校3年生1名という状態です。存続の危機にあります。

高校生の皆さん、中学3年生の皆さん、自分たちで自主事業を企画、運営し、高校生の視点から地域づくりを行いませんか？ぜひ、下記の担当までご連絡ください。

高校生ボランティア事務局（中央公民館内）

TEL：0233-72-2304 FAX：0233-72-2307



ご活用ください！～スポーツ推進委員～

戸沢村には現在10名のスポーツ推進委員がおり、軽スポーツやニュースポーツの実技指導はもちろんのこと、とざわスポレク祭やアスリート教室の運営など幅広い活動を行っております。スポーツ推進委員とは、住民のスポーツ活動を推進するため、スポーツ基本法に基づき市区町村の教育委員会が委嘱する非常勤職員のことです。今後も生涯スポーツの振興を支えるため、地域の身近なスポーツの相談員として活動していきます。

あしがき 立春

2月4日頃で二十四節気最初の節気で、この日から暦の上では春となります。

旧暦では立春近くに正月が巡ってきたので、立春は春の始まりであり、一年の始まりでもありました。戸沢村はまだまだ雪が多く、厳しい寒さが続く時期ですが寒さに負けず勉強やスポーツに取り組みましょう。